

令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日

特定非営利活動法人ネパール治水砂防技術交流会

1 事業の成果

日本及びネパール国において、コロナウィルス感染拡大の影響により、「旧治水砂防局保管砂防資料の電子化・保管実施、及び砂防人材育成の可能性調査」を令和2, 3年度において実施することができなかつたため、令和4年度において、コロナウィルス感染拡大が落ち着きつつある状況から、次の事業を実施した。

- (1) ネパール国旧治水砂防局資料室保管候補資料の電子化作業を実施した。具体的には、今後のネパール治水砂防に重要な資料となる旧治水砂防局資料室保管候補資料の電子化作業・保管等を、現地で資料整理に関わった元カウンタパートを通じてカトマンズ市内の業者委託により実施した。その際、成果の確認(検収)を行い、現在、水資源灌漑省(DWRI)下にある水資源研究センター(WRRDC)と保管について覚書など交わした。
- (2) 国立トリプバン大学(TU)大学院工学研究科修士課程の科目で行われていると想定された砂防関係講義の実施状況や受講生の評価と、就職先での砂防関連の仕事に関わる機会について、聞き取り調査等を行った。

以上から、ネパールにおける今後の土砂災害対応や土砂災害軽減のための取り組みに資するデータを電子データとして、日本・ネパール両方で保管した。また、令和元年度に行った調査結果と合わせ、ネパールにおける砂防人材育成の実態について整理した。

今回、これらを、効率的に行うため NFAD から2名が現地に赴き(1)(2)を実施した。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
治水砂防技術に関する資料の収集及び調査研究	旧治水砂防局保管砂防資料の電子化・保管実施、及び砂防人材育成の実態整理	9月	ネパール国内	2名	日・ネ砂防関係者等	1,393